第79号

本会は、会員相互の親睦をはかり、経済学部および母校の発展ならびに社会・文教の進歩に寄与することを目的とする。（同窓会会則第３条）

法政大学 経済学部 同窓会報

2020年（令和２年）５月１日
法政大学経済学部同窓会（略称経友会）
発行人　村田　紀敏（同窓会会長）
編集人　執行部編集委員会
〒194－0298 東京都町田市相原町4342
法政大学経済学部研究棟４Ｆ－420号室
電話・FAX ０４２－７８３－２５５０
http：//www.hoseikeiyukai.jp/
郵便振替口座００１７０６－６０２０７０
三菱ＵＦＪ銀行橋本支店普通口座0166670

鈴木豊経済学部長に花澤良三幹事長が聞く

経済学部創設100周年

《卒業生・学生・教員の連携》をキーワードに記念行事

「これまでの100年 これからの100年」

法政大学経済学部は本年、創設100周年を迎えた。第1期卒業生はわずか17名。今や毎年900名もの若者が巣立つ学内一の規模の学部として、歴史と伝統を踏まえて積極的なカリキュラム改革とグローバル対応を行い、大学憲章に謳う「実践知」を養うプログラムにも力を注いでいる。そこで、経済学部が2世紀目に入る画期に学部長を務める鈴木先生に、学部発展への抱負と100周年記念行事の狙いについて話を伺った。聞き手は同窓会花澤幹事長。

花澤良三幹事長　学部創設100周年にあたってのご感想をお聞かせください。

鈴木豊経済学部長　法政大学は1920（大正9）年に大学令によって名実ともに大学（旧制）になり、その時、経済学部も設置されました。現在では定員も876名と全学部中最多で、財政的な意味でも大黒柱の学部です。「これまでの100年」をしっかりと考える節目の年にしたいと考えます。

学部では100周年事業企画委員会で準備を進めてきましたが、その一つとして、今年10月31日、市ケ谷キャンパスで、**100周年記念行事**を行います。皆さんの協力を得てぜひ成功させたいと思います。

花澤　同窓会も力いっぱい協力いたします。その前に少し、ここまでの経済学部の変遷をお話しください。

鈴木　同窓会の多くの方が経験されている時代を振り返ると、1950年代には大内兵衛総長の下で「われらの願い」が作られ、経済学部も教育研究の拠点は市ケ谷キャンパスで、59年には商業学科が経営学部として独立しました。60年代以降は学生運動の激化などもあり、経済学部は社会学部とともに**多摩移転**の決断をします。84年の移転後は、一部が多摩、二部（夜間）が市ケ谷という2部体制が2000年代初めまで続きましたが、二部を廃す代わりに国際経済学科（01年）と現代ビジネス学科（05年）を新設し、現在の3学科体制になりました。

花澤　私は71年卒ですが、そのころの授業はほとんどがマルクス経済学でした。

鈴木　現在の経済学部は、「多様化する経済の動きを広い視野で捉え、グローバルに活躍できる経済人を育てる」という理念の下に教育研究を行っています。専任教員は76名で、学内でも最多です。ミクロ経済学、マクロ経済学、国際経済学、財政学、金融論などのスタンダードな科目のほか、ゲーム理論やファイナンス、計量など、先端分野も充実しており、会計、経営、法学など実学系の科目も、豊富にそろってきています。

グローバル対応では、国際経済学科の一部科目は英語で授業をしており、また、18年から始まった英語学位プログラム（IGESS＝アイジェス）の学生が今年4月から多摩キャンパスに進学してきて、通常の日本語コースと同じ授業も受けますので交流も進み、相乗効果も期待しています。

また、特筆すべきことですが、外国語や総合教育科目などの専任教員も26名在籍していて、多様性を育てるのに貢献しています。

教員の年齢構成の均整化は他学部に比べてかなり実現しており、平均年齢も比較的若いです。

花澤　最近は格差や分配に関心が集まるなかで**マルクス経済学**が見直されていますね。物事を考えるときの基本の一つとして経済学の枠組みに取り入れてほしいなという気がしています。

鈴木　学問の流れでいえば経済学部は70年代まではマルクス経済学が主流で、関東では東京大学経済学部と双璧でした。80年代から2000年くらいまでは「マル経」と「近経」が並立の時代で、それ以降は「近経」という言い方はあまりされなくなり、ミクロ、マクロを中心にした最近の経済学になってきました。

花澤　「マル経」も**社会経済学**という多様性のある位置づけに変わってきています。東大や京大でも同じで、時代の流れかと思いますが、教育上、多様性は重要ですし、学部の歴史がありますので、マルクス経済学を含む広い意味での社会経済学の担当ということで人事を継続して、良い先生がいれば来ていただく計画です。

花澤　さすがですね。教授の力量は学部の評価を高める要因の一つと思います

が、先生方のスカウティングについてはどんなお考えで臨んでおられますか。

鈴木　学問の潮流を見極めながら、教員の年齢構成の均整化や基幹科目の継続性などに留意しつつ、学部のスタッフ構成が循環するようにしてきています。

また最近は国際的な査読誌に論文が掲載されているかなど業績審査を採用時にかなり厳しく評価しています。その意味ではどなたも基準をクリアしていることははっきりしています。

その一方で、社会課題に深く切り込む経済学は法政ならではの学風ですから、経済学部としてはこの両方を充実させていく必要があります。そのためにも教授陣の多様性の確保が求められていると思います。

また、法政大学は国連のSDGs（持続可能な開発目標）に法政大学ならではの貢献をプラスするという意味を込めた「法政大学SDGs＋（プラス）プログラム」を行っていますので、学部としても多様な価値観をもつことが必要です。

花澤　これからの課題の一つは、格差を是正し適正な分配ができる持続可能な仕組みをいかに作るかですから、それに貢献する経済学に焦点を当てるのは適切な方向性だと思いますね。

ところで、昨年の同窓会の忘年パーティーで、現行カリキュラムの成果検証を行ったと話されていましたね。

鈴木　はい。今、学部の教育は「ティーチングからラーニング」といって、学生に何を教えるかではなく、学生が何を学び何を身に付けることができたかという学修成果のほうに力点が移ってきており、それに対応して学部では16年度から新カリキュラムを開始し、カリキュラムマップとカリキュラムツリーという、学修順序や科目間の系統性を図示した履修系統図を作り、学生が主体的に学びを積み上げていけるようにしてきました。今年の教授会は、主任の竹口圭輔先生が中心になって、その学修成果の定量的測定を行い、学びがどのくらい身についているかを分析（GPCA分析）しました。重要な結果もた

（2面につづく）

出席者（敬称略）

鈴木　豊　法政大学経済学部長
花澤良三　経済学部同窓会幹事長
高森正雄　同事務局長
小倉　尚・記録
中島徹夫・写真

（2020年2月15日（土）／於：市ケ谷キャンパス・ボアソナードタワー19階　学部長室）

経済学部創設100周年を迎えて

経済学部同窓会会長　村田　紀敏

経済学部同窓会の皆様には、令和の新たな年を迎えましたことお慶び申し上げます。

また平素は当同窓会の運営にご協力をいただき心より御礼申し上げます。

今年は法政大学経済学部創設100周年を迎え、過去を振り返りながら、これからの社会を考えていく大事な年となりました。

大学としても多彩な行事を考えており、同窓会としても同窓の仲間からさまざまな「学びの、そして人生の思い出」を募集しております。

さて経済学部同窓会は28年の歩みを続けてきました。発足当初は約5000名の方々に参加をいただき盛大にスタートしましたが、月日とともに現在では1500名を欠けるほどになりました。私は2年前に会長を拝命し、多くの他の同窓の仲間から「法政大学の多々ある学部同窓会の中で、経済学部同窓会の活動、参加者はNo.1だ」と聞かされました。それは伝統ある経済学部、そしてその下で学んできた仲間の同窓会を盛り上げ存続させるために働いてくださる幹事の方々のご苦労と、同窓の仲間の協力、そして教授会の応援のお陰と頭が下がる思いです。

私は1966年に卒業以来、社会に出て一心に仕事一筋に過ごし、その間母校との接点はなく歳を重ね76歳になりました。2008年の卒業式に来賓として参列させていただき、その時多くの卒業生と一緒に聞いた「母校の校歌」それは私の胸を熱くさせるものでした。母校と長く離れていても母校そして校歌は私自身のアイデンティティの一部だと考えさせられた思いでした。その後同窓会長の話をいただき、その時のことがきっかけとなり引き受けさせていただきました。

現在田中総長の下で時代変化に対応した改革と、富士見校舎の増改築も進み法政大学のブランドロイヤリティが向上しています。経済学部同窓会もより一層発展させていくためには、昨年より取り組んでいます女性の参画、若い世代の活躍をさらに強化していくことが欠かせません。そして同窓会を通して母校の発展を皆さんとともに応援していきたいと考えています。

カリキュラム成果検証

▽教えるから学修へ
▽経済学部の市ケ谷帰還

花澤　私は現役時代、今の村田紀敏同窓会長などに、小売業は変化対応業だと教え込まれてきましたが、変化対応への学部の取り組みはどうでしょうか。

鈴木　それは**カリキュラムの将来**にも関係することですが、今、経済学をめぐっては三つの大きな変化があります。第1は、経済データの蓄積が加速度的に進みデータサイエンスの重要性が増大したこと、第2は人工知能・AI技術が発達しリアルタイムのビッグデータを即時に処理するデジタル革新が進んでいること、第3は経済学で脳科学や心理学の手法を取り込んでより実証的に人間の行動を扱う行動経済学の分野が急速に進展していることです。

謹告　2020年度定期総会・オレンジの集いの開催中止について

会員の皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大により首都圏を中心に様々な自粛要請がなされ、法政大学においても学位授与式・入学式の中止や授業開始の延期・オンライン授業への変更等の措置がとられているところであります。また、校友会からは、当同窓会を含むパートナー組織に対し、集会を極力控えるよう要請がなされております。

こうした状況に鑑み、当同窓会といたしましては、来たる６月６日（土）に予定している定期総会・オレンジの集いの集会形式による開催を中止し、総会につきましては、書面による開催に変更いたしますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

2020年４月３日

法政大学経済学部同窓会会長　村田紀敏

（QRコード）
経友会メルマガは こちらから
（パソコンからの入力）
https://form.os7.biz/f/b141b667/
（メルマガ原稿送付先）
hoseikeiyukai@gmail.com

1面から続く　経済学部100周年

くさん得られましたので、二つほど紹介しましょう。

一つは、検証の結果、このマップやツリーを意識し授業科目間の系統性や体系性を考えて科目を履修している学生ほどGPA（成績平均値）が高くなる、つまり、学修成果が上がるという**「積み上げの効果」**が実証できたことです。結果はある程度予想してはいたものの、実際にそれを計測したのは画期的なことで、竹口先生のご尽力には敬意を表したいと思います。

この成果をぜひ学生の履修指導に生かし、学生が成長を実感できるように改善していきたいし、卒業後のキャリアを意識した履修パターンの説明なども十分行っていきたいですね。

先日も早速、指定校推薦の入学者や付属校進学者ガイダンスで説明して多くの学生に意識させました。

花澤　大したものですね。仮説を実行して成果に結びつけるのは実社会でも一番求められることですから。

鈴木　もう一つは、英語を**熟達度別クラス**にしていますが、教員の成績評価にかなりのばらつき（熟達度が上位なのに厳しすぎる先生、下位なのに甘すぎる先生）がみられたことです。

【GPA（グレード・ポイント・アベレージ）】

法政大学の成績評価制度。法政は、履修科目の成績評価はS～Dの11段階だが、それを4・0～0・0の11段階のポイント（GP）に置き換え、その科目の単位数を掛けて科目ごとのポイントを算出する。その方法で算出した履修全科目のポイントの総和を、履修全科目の総単位数で割って平均点を算出する。これがGPAで、最高点は4・00になる。

その何が問題かというと、本来は、上位クラスほど評価が高く、頑張って上位クラスを目指して英語力を上達させるインセンティブを起こさせる仕組みのはずなのに、評価のばらつきが大きいと、クラス選抜時に故意に点数を落として下位クラスに入ってGPAを高くしようとする動機が学生に出てきてしまうのです。

これについては、組織的な成績評価の仕組みの重要性が明らかになったので、教員のFD（教育能力向上）活動を継続して行い、改善していきたいと思います。

花澤　企業でも社員に意欲的に働いてもらうには賃金より評価が大事です。評価の仕方を間違えると組織がぐちゃぐちゃになってしまう。学生のためにしっかりと対応をお考えくださっているので安心しました。

ところで、今年は入学志願者が減少しましたね。

鈴木　経済学部の入学志願者数は18年、19年は1万5150名、1万4262名で、学内ではそれぞれ2位、1位でしたが、今年は9950名へと激減しました。その要因の一つは、経済学自体が標準化した学問なのでカリキュラムの差別化が難しく、したがってライバル校が多いこと、二つ目は、多摩キャンパスという立地が圧倒的に不利な中で、偏差値が上昇し、しかも昨年は定員超過リスクを避けるため入試査定を厳しくしたので、その反動で今年は志願者が減ったのではないか、と考えています。10年前にも、ほぼ同じような変動を経験しています。

花澤　偏差値が上がると、滑り止めとしての役割が下がり志願者が減る可能性があるという人もいます。

鈴木　経済学部の**市ケ谷移転**についてですが、東京23区内の定員規制は28年まで続きますので、今すぐの話ではありませんが、経済学部は100年の歴史を持つ学部であり、大学のブランディングのためにも、学部のプレゼンスを維持し高めるうえでも、市ケ谷移転は、理事会の機関決定どおり、必須だと思います。

花澤　期待しています。

鈴木　入口で学生の偏差値は上がってきましたので、あとは、中でしっかり教育し、実践知を身に付けさせ、出口、卒業時にいかに社会に貢献できる人材として送り出していくかですので、頑張ります。

学部100周年行事
▽卒業生・学生・大学を繋ぐ
▽同窓会がリレー講義

花澤　経済学部が100周年を迎え、同窓会としては、どのように現役学生をサポートするかが一番大事なところです。連携という取り組みをどう考えるかお聞かせ願いたいと思います。

鈴木　100周年事業のキーワードを「卒業生・学生・教員の連携」としましたが、私は経済学部長に就任した17年以来ずっとこれを掲げています。教員が教育研究に研鑽・尽力することが大切なのはいうまでもありませんが、学生と卒業生の積極的な関与は学部の教育水準を向上させるうえで重要であり、法政大学憲章に謳う実践知を学生が身に付け、学部が「社会的価値」を実現していくためにも、実践知豊かな卒業生との協働や連携は欠かせないと考えているからです。

経済学部のカリキュラムは、在学中の教育効果もさることながら、学生にはそれが投資となって卒業後にも大きな満足が得られることも期待して設計しています。彼らがそこで満足を得られれば母校に目を向けてくれて、大学と卒業生の間にサステイナブルな好循環が生まれるであろうと考えられるからです。

このように、大学と在校生と卒業生の間に**生涯にわたる持続的な橋**を築くことが、「これからの100年」を考えるときに肝要かと思っています。

100周年事業でもその考えを反映させたプログラムを組んでおり、その一つが**「100周年記念リレー講義」**です。「OB・OGから学ぶ自由を生き抜く実践知」として、経済学部の卒業生をゲスト講師として招き、学生がさまざまな業種や職種の実践知を学び、自分のキャリアプランやライフプランを考え、OB・OGとの交流の機会を築く場を提供するというふうに科目設定をしています。

これは、2年生以上の学生が対象の半期2単位の特別講義です。同窓会も2コマご担当いただけることになり感謝しております。

花澤　卒業生は本職以外でも社会に役立ちたいと思っていますから、リレー講義を学生が聞いてくれれば生きがいを感じますし、母校や後輩である学生に愛着と誇りを覚えます。それが法政のブランドイメージを高めますし、我々も彼らを同窓会に誘いやすくなる。相乗効果が出てきますね。

鈴木　そうですね。

花澤　卒業生・学生・教授会の連携という場合、私は自省の思いを込めて言いますが、同窓会活動は母校への無償の奉仕であり、先輩が成功体験を語るといった「上から目線」はNGだという理念が必須だと思います。そうでなければ、学生や教授会との関係も持続しないし、せっかくのリレー講義も生きてこない。それを言葉ではなく、実践で示したいと思っています。

鈴木　先ほどの「教員と学生と卒業生の間に生涯にわたる持続的な橋をつくる」という意味では、多世代の交流をもう少し進められればと思いますね。

花澤　おっしゃる通り、多世代、女性を含めて多様性についての取り組みは、同窓会には欠けていました。

もう一つ同窓会に必要なのは、校友会との差別化を明確にして、現役学生のサポートという校友会にはできない取り組みを積極的に進めていくという方針ですね。同窓会の存在意義はそこにあると思います。

本日は、長時間ありがとうございました。

インタビューを終えて

教授の目　25

疑問をもつ心はなぜ大切なのか

経済学部教授　藤田貢崇（物理学）

だれでも子どもの頃、「夕焼け空はどうして赤いのだろう」とか、「体温計の目盛りはどうして42度までしかないのだろう」など、疑問に思ったことがあるだろう。自然や身の回りのものごとに疑問をもち、答えを見つけていく姿勢は大切だと言われるが、なぜだろうか。

これらの疑問の答えを見つけていくことで科学的な知識を得ることになるから、という答えが思いつく。疑問は人々の科学的な知識を高め、ひいては科学界の進歩に結びつくということだろう。しかし実際は、科学的な知識をそれほど持ち合わせていなくても現代社会で生きていくことはできるし、日常的に困ることもない。

自然の美しさや神秘性に触れたときの感動が、「なぜ、どうして」という疑問を生むのではないだろうか。

身の回りの道具や機器に込められた効率性に気づいたり、機能美を感じたりしたときも、驚きとともに疑問を感じるのではないだろうか。生物学者レイチェル・カーソンは著書『センス・オブ・ワンダー』で、子どもが疑問に思う心を育む上で大切なことは科学的な知識ではなく、さまざまな情緒や豊かな感受性であると説く。

この豊かな感受性が、目にした科学的な事実を、社会のしくみや歴史、芸術に結びつける考え方の醸成につながり、人間が自然の中で生きていることを感じさせるのではないだろうか。

「夕焼け空は赤いもの」、「体温計は42度まで測るもの」と考えてしまえば、さして感動するわけでもなく、ほかとの結びつきも考えることもない。

自然科学を専門としない人々にとって、大学で学ぶ自然科学に関係した科目は、上述のような自然への驚きや美しさを感じ取り、自らの専門科目に結びつけて考えるための貴重な機会なのかもしれない。ときには自然のしくみや科学の不思議に触れながら感受性を高め、自身を取り巻くことがらに結びつけ、いろいろな課題解決へのひらめきをもたらして欲しいと考えている。

経済学部創設100周年行事

「卒業生・学生・教員の連携によるサステイナブルな発展」がキーワード

経済学部は、創設100周年を迎え、記念事業企画を検討してきましたが、その主な内容が明らかになりました。

- ●100周年記念行事（祝賀会）
- ●学生プレゼンテーション大会
- ●100周年ビデオの作成
- ●経済学部OB・OGによるリレー講義

メインの「100周年記念行事（祝賀会）」は次のように行われる予定です（時刻は大よそです）。

【100周年記念行事（祝賀会）】
日時：2020年10月31日（土）
場所：市ケ谷キャンパス外濠校舎／薩埵ホール
第1部　記念講演　13時～15時
郭洋春　立教大学総長（83年経済学部卒）
教授・名誉教授（交渉中）
第2部　学生プレゼンテーション大会
決勝　15時～17時
（予選は午前中）
第3部　記念パーティー　17時～19時
田中総長祝辞（映像）

「経済学部OB・OGによるリレー講義」は4月からスタート。2年生以上が受講できる半期2単位の正課で、経済学部同窓会からも4名の講師が教壇に立ちます。

「プレゼンテーション大会」は学生が研究発表の出来栄えを競います。予選も決戦も、誰でも参観できます。学生の健闘を応援してください。

同窓会も力を入れて連携しています。会員諸兄姉の積極的なご参加をお願いします。

プログラムは詳細が決まりしだい『会報』等でご案内します。

祝賀会は10月31日（土）

法政大学経済学部同窓会
会長　村田紀敏
昭和41年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
会長代行　加藤毅
〒175-0082 東京都板橋区高島平五―三一―一二
電話　〇三（三九三〇）八六六五
一九六〇年経済学部経済学科卒（上杉ゼミ）

メガソーラーコンサルタント
愛花創業㈱代表取締役
法政大学経済学部同窓会
幹事長
総務部会長　花澤良三
〒290-0141 千葉県市原市ちはら台東二―一一―一三
電話　〇四三六（三六）一一六〇
昭和46年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会
事務局長　髙森正雄
〒191-0002 東京都日野市新町一―八―一九
昭和45年経済学部経済学科卒（渡邊佐平ゼミ）

法政大学理事　経済学部同窓会副会長
文化シヤッター株式会社
代表取締役
社長　潮崎敏彦
昭和45年経済学部卒

一般社団法人法政大学校友会
会長　佐々木郁夫

法政大学経済学部同窓会
副会長　菅野里見
〒192-0913 東京都八王子市北野台三―四六―一一
電話・FAX〇四二（六三七）二五三五
昭和42年経済学部卒

新型コロナウイルス感染症拡大響く

第138回学位授与式・卒業祝賀会中止、入学式も

　このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大により、法政大学第138回学位授与式は中止となり、これに伴って学位授与式終了後に行われる各学部および通信教育部の卒業祝賀会も中止となりました。

　毎回、経済学部教授会主催、経済学部同窓会後援で開催される卒業祝賀会では、教授会の推薦に基づいて、同窓会から特別表彰と留学生表彰を行うとともに、全卒業生を祝福するパーティーを行っています。

　しかし、今回は祝賀会が中止なので、表彰式は行いませんでしたが、表彰該当者には、賞状と記念品を本人住所宛に宅配便で送付しました。（名簿は下記）

　同窓会としては、この表彰式と卒業生の祝賀以外に、卒業生向けに数点の資料配布も行っていますが、今回は学部からの送付物にチラシ1点を同封させていただきました。

　法政大学の18年度（19年度は未確定）卒業生数は、全学部で約6200名（経済学部は19年度890名）、通信教育部は全学部で300名（経済学部は160名）となっています。

　このような多数の卒業生が楽しみにしていた学位授与式（卒業式）は中止となり、式典や祝賀会には参加できないまま学園を去ることはさぞや残念に違いありません。社会に出たら、この無念さを吹き飛ばすパワーを発揮して、社会貢献のために活躍されんことを期待しています。（文・菅野里見）

【特別表彰者】

〔18年度学生会代表〕
幸田聖弥（経済学科）
鈴木星雅（経済学科）

〔19年度公認会計士試験合格者〕
小柳凱士（経済学科）
武田海成（経済学科）

【外国人留学生表彰者】

顔　沛甄〈イエン　ペイチエン〉女性（現代ビジネス学科）台湾
施　暘〈シ　ヨ〉女性（現代ビジネス学科）中華人民共和国

鈴木経済学部長　卒業生にメッセージ

　鈴木豊経済学部長は学部HPで、新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、学位記授与を対面でなく郵送にしたことに理解を求めたうえで、次のように卒業生にメッセージを送った。

　「皆さんは卒業後もそれぞれの道で真摯に学び、向上し続けていく姿勢が何よりも大切になる」とし、どのような場合でも、「専門知識と広い視野を結び付け、現実の場面で活かしながら人生を生きぬく〝総合力〟を高めていくという〝実践知〟の考え方は良き行動指針になる」と述べ、「成功体験だけでなく、失敗や挫折も…成長の糧に出来る」と訴えた。

　そして、10月31日（土）の経済学部創設100周年の記念式典では、仲間や恩師との親睦を深めてほしいと参加を呼びかけた。

　最後に、法政大学経済学部の卒業生という誇りを持って頑張っていってほしいと激励した。

新入生オリエンテーションも延期

　全学の入学式は中止になり、また4月3日(金)、多摩キャンパス大教室A棟で行われる予定だった20年度経済学部新入生オリエンテーションも延期となった。

　憧れの法大生としてのスタートに胸を膨らませていた経済学科473名、国際経済学科252名、現代ビジネス学科164名、あわせて889名の新入生（4月3日現在）は、しばらくの待機を余儀なくされた。

教授会執行部と同窓会役員が定例懇談会開催

　1月15日（水）10時30分から1時間、教授会執行部と同窓会役員との定例懇談会が経済学部会議室で開かれ、教授会から鈴木豊学部長、杉本龍勇、竹口圭輔両教授会主任、近藤章夫教授会副主任、小野木修事務課長が出席し、同窓会からは加藤毅会長代行、花澤良三幹事長、髙森正雄事務局長のほか、村串仁三郎、菅野里見、小倉尚の3副会長が出席した。

　同窓会は、今年も卒業祝賀会を教授会と共催すること、同日、同窓会紹介資料を学生へ配布することの了解を得、祝賀会協賛金20万円を教授会に贈呈した。

　経済学部創設100周年記念行事への協力について、同窓会は、①10月31日（土）に行われる祝賀パーティーに卒業生参加者から会費を徴しその費用の一部を負担したいこと、②学生プレゼンテーション大会入賞者等への賞金の授与、を申し出て、了承を得た。③卒業生によるリレー講義については、同窓会も心づもりをしている旨、教授会に伝えた。同窓会から、卒業生のリレー講義は学生に同窓会を知ってもらういい機会になるので、成功させて将来にもつなげていきたいと感想が述べられた。

　最後に、同窓会は、計画中の「経済学部創設100周年記念誌」への先生方の寄稿を要請した。（小倉）

（卒業式と卒業祝賀会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止された）

HOSEI ミュージアム開館

オープニングテーマは「法政スポーツの原点」

HOSEIミュージアム内観パース（写真提供・法政大学史委員会）

　法政大学は、1880年の創立以来140年にわたる学術・文化資源を保存・展示し、新たな教育・研究のコラボレーションを創造する場として「HOSEIミュージアム」を4月に開設する。

　ミュージアムは、中心的機能を持つ「ミュージアム・コア」、市ケ谷・小金井・多摩の3キャンパス各所に設置される「ミュージアム・サテライト」、学内各所でミュージアムと学生や卒業生・市民との接点をつくる「インフォメーション・スペース」、学内資源をアーカイブ化しウェブサイト上で展示公開する「デジタルアーカイブ」の4つの機能からなる。

　ミュージアム・コアは「大学史ゾーン」と「テーマ展示ゾーン」からなり、4月のオープニングテーマは「HOSEIスポーツの原点」。100年にわたる法政スポーツの人物やエピソードを特集している。展示場所は市ケ谷キャンパス九段北校舎1階コア・スペースである。

（なお、政府の緊急事態宣言を受け、開館は当面、見合わせとなりました）

ありがとうございます

引き続きご協力をお願いいたします

経済学部創設100周年に係る同窓会事業

寄付金協力者ご芳名

2020年3月31日現在
敬称略（50音順）

【100,000円】
加藤　毅
桑原　正信
富樫　康博
花澤　良三
村串　仁三郎
村田　紀敏

【50,000円】
粕谷　文雄
髙橋　久之
深井　信朗

【30,000円】
阿部　正昭
北川　量三
佐々木　範光
潮崎　敏彦
髙橋　将昭
髙森　正雄
矢作　禎朗
山口　八州士

【20,000円】
菅野　里見
北田　善徳
木村　重俊
栗田　繁夫
小井土　今朝次
新村　武彦
馬鳥　明成
古谷　公利

【12,000円】
松本　郁夫

【10,000円】
雨宮　安雄・京子
甘利　育義
飯田　浩幸
池上　忠男
池田　亘
石山　秀雄
伊藤　章
岩重　一磨
上村　秀作
梅沢　一夫
浦野　五左衛門
江頭　弘嗣
江川　総徳
江口　実
江間　利男
大川　成一
大野　文義
岡田　英夫
小倉　外志朗
小倉　尚
小沢　暁民
小田　暉一
垣本　一雄
兼　博孝
鎌田　紀郎
上城　功
萱野　健次
神戸　末平
菊池　二朗
菊地　政廣
呉　正男
小泉　博道
胡口　靖夫
小森谷　三令
佐伯　正
酒井　晋
塩澤　利通
鹿野　幸作
嶋　崇
清水　満
菅井　弘明
鈴木　惠子
滝沢　清
田口　雅美
橋　昭弘
田中　常敦
田中　幹二
谷口　晃一
田村　捷也
田村　暢浩
千田　亀八
辻村　清貴
續　保廣
寺内　敬壽
土開　光雄
中西　清隆
中村　隆介
奈良本　英佑
西澤　清英
西田　幸隆
野上　泰夫
花村　一夫
東　利一郎
福嶋　敏之
福島　秀一
本多　克弘
本田　五郎
前川　輝之
松田　利之
松本　英清
光永　裕彦
南澤　和夫
宮川　幸久
八木　敏幸
山中　正竹
横田　禮子
横山　昭夫
吉川　慎一
吉田　敏貢
吉田　洋
綿貫　健治

【8,000円】
羽成　誠

【6,000円】
是枝　洋
髙木　英俊
徳田　訓康
中川　慎
松田　浩一
山下　勝人

【5,000円】
安藤　敬久
恵良　郁文
金尾　洋一
川窪　秀東
小林　偉査史
椎名　鉄雄
谷内　利行
杖村　邦夫
辻　三郎
冨岡　正巍
長田　功
長野　隆一
馬場　小五郎
樋口　順一
秀眞　賢治
真栄田　義巳
松本　寿雄
山口　秀雄
山﨑　智恵

【4,000円】
倉澤　学
小宮　孝道
下田　安都沙
鈴木　鉄男
千葉　三郎
松葉　尚志

【3,000円】
遠藤　広隆
海上　英男
川瀬　義一
黒澤　仁悦
小宮山　欣一
日高　興一郎
平谷　文子
渡辺　雄次郎

【2,000円】
秋山　実
穴井　裕二
天野　進
飯田　治
石黒　隆
井上　俊光
岩渕　富士雄
上野　勲
鵜飼　真
榎本　浚一
大森　晋
小野　勝司
柿崎　明徳
河合　銀一
木嶋　伸一
小林　保夫
坂本　保雄
佐々木　雅弘
白河　博
髙橋　章
髙橋　新一
田島　裕
田中　卓
田中　照貢
津留見　雄勇
中世古　裕久
長谷川　彰人
服部　一雄
原　孝吉
松原　寛
山崎　正文

【1,000円】
栄野川　盛正
川南　卓也

経済学部創設100周年　同窓会事業へのご寄付の御礼

同窓会会長　村田　紀敏

　年初に会員の皆様にお送りした「法政大学経済学部創設100周年に係る同窓会事業への寄付のお願い」に対しましては、多くの会員の皆様からご賛同をいただき、三月末までに180名の皆様から合計220万円余のご寄付が寄せられました。

　皆様方の心温まるお志に、同窓会を代表し心より厚く御礼申し上げます。

　頂戴致しました寄付金につきましては、100周年に係る同窓会記念誌の発行並びに規模を拡大しての学生プレゼンテーション大会を含む大学による記念行事への賛助に充てさせていただきます。また、残余が生じた場合は、その全額を「学生支援金」勘定に移して管理し、学生の学究活動への支援や学生との対話を通じた同窓会との関係強化等、さまざまな活動に有効利用させていただきます。

　なお、寄付金につきましては10月末まで引き続き受付を行っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

法政大学経済学部同窓会
副会長　佐々木　範光
〒359-0007　埼玉県所沢市北岩岡一－一七
電話　〇四（二九四二）七八〇六
昭和42年経済学部卒

村串仁三郎法政大学名誉教授　著
「高度成長期日本の国立公園」
――自然保護と開発の激闘を中心に――
（時潮社、三五〇〇円）
著者は一九六九年法政大学大学院（博）単位取得
博士（経済学）
経済学部同窓会副会長・HP副部会長

我孫子市きらめきデイサービス事業
湖北台ふれあいサロン
法政大学経済学部同窓会
副会長　田口　裕吉
〒270-1122　千葉県我孫子市中里二二五－七
電話　〇四（七一八八）八四九九
昭和41年経済学部卒

株式会社　森パール
取締役会長　森　勲
〒103-0022　東京都中央区日本橋室町一－一二－一　森パールビル
電話　〇三（三二四六）一四九一(代)
FAX　〇三（三二四三）〇二八七
昭和35年経済学部商業学科卒

法政大学経済学部同窓会
副会長　森　昭七
〒173-0022　東京都板橋区仲町一八－五
電話　〇九〇（四〇五一）七九七四
昭和32年経済学部卒

『同窓会報』は会員交流の広場です
法政大学経済学部同窓会
副会長　広報部会　小倉　尚
〒145-0065　東京都大田区東雪谷三－一六－八
電話・FAX〇三（三七二九）一八九五
昭和40年経済学部卒（高橋誠ゼミ）

法政大学経済学部同窓会
事業部会長　元角　昌三
〒188-0011　東京都西東京市田無町一－一二－六
電話　〇一二〇（四〇八）〇三八
一九七〇年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
財政部会長　田口　雅美
〒267-0057　千葉県千葉市緑区大木戸町九三－六九
電話　〇四三（二九四）五〇八八
1971年経済学部卒

プラザ

会員短信

（　）は西暦卒業年です

北海道から

アナウンサーを輩出している法政

川南　卓也（17年卒）
岩見沢市　42歳

法政大学はアナウンサーを輩出しており、早慶に次ぐ3位（次点が立教）です。元NHK所属で、現在はバラエティ番組等にも出演されている登坂淳一アナは法政の経済学部出身です。

ローカル局についても、北海道の放送局ではSTV（日本テレビ系列）で岡崎和久アナ、佐藤宏樹アナ、千秋幸雄局長、HBC（TBS系列）では山内要一アナが法政の経済学部出身です。他学部出身ではUHB（フジテレビ系列）で八木隆太郎アナ、石野智子アナ、HBCで堀啓知アナ、石崎輝明アナ、HTB（テレビ朝日系列）では佐藤良諭部長が活躍しています。（出身学部判明分、順不同）

大内総長から田中総長への長い時を想う

深井　信朗（61年卒）
枝幸郡　83歳

北海道新聞3月3日夕刊に田中総長の署名記事が載ったので拝読。それは、総長ご自身が専門分野の江戸文化等のご研究をされていた芳賀徹さん（京都造形芸術大学長等歴任）の追悼文であった。ご本人は勿論その分野についても全くの門外漢である私ではあるが、その文章の内容が一言でいえばとても素晴らしく、つまり私流にいえば、亡くなられた方は存じ上げないがどんな方か良く分かる、かつやさしさにあふれ敬意に満ちた平易な文面に触れ、少し気持ちが動いたことであった。今や、母校の存在は遠くにあるが、大内総長から田中総長への長い時を想い出した一瞬で会った。

埼玉から

反共の思い出

川上　良一（92年卒）
越谷市　61歳

昨年11月21日の公開初日に拝観した令和の大嘗宮です。30年前にプロレタリア学生の立場で平成の御大典を迎えた身としては、当時の法大富士見キャンパスにおける共産匪の騒擾が思い出されます。通信教育部秋季スクーリングの授業を妨害されて、いい迷惑でした。

令和の大嘗宮

法政の学生の頭が良くなることは大変いいことですが、スポーツも大事なことだと思います。昔はラグビーなど主なスポーツは大変強く楽しかったという話にいつもなります。

総長さんお願いします。スポーツに力を入れてください。今年の駅伝はストレスがたまりました。

千葉から

経済学部創設100周年おめでとう

小林　次男（71年卒）
船橋市　73歳

経済学部創設100周年おめでとうございます。私も卒業して49年となりました。人生早いものです。

総長さん、スポーツにも力を入れて

小野　勝司（62年卒）
木更津市　80歳

昨年学校より、千葉県の内房支部を紹介され、一番長老ということで躊躇したのですが、100名を目標にしているというので100分1のということで忘年会に参加させていただきました。学年は違えど素晴らしい法政愛が感じられました。機会があれば今後も参加していくつもりです。

合気道に明け暮れ、反省の限り

角田　勇（64年卒）
流山市　78歳

私は学生時代、昼は合気道に明け暮れ（大学の屋上での稽古と本部道場での稽古）、夜は5～9時まで神田にあったリッカーミシン本社で事務のアルバイトの連続であまり講義には出なかった。

今にして思えば、大変反省している。やはり授業は大切にし、それから部活、そしてアルバイトの順である。ただ家からの仕送りがなかったりすると生計をたてなければならないのでバイト優先になるのはやむを得ないが。今の学生さんはどうなんだろう。

日本は債権大国

入野　守雄（59年卒）
千葉市　83歳

我が国は経常黒字を50年以上続け、債権大国で2京円の金融資産を持っている。1ドル360円が110円の円高になった。しかし、大学教授や財務省は財政破綻と言う。マスコミ、経団連も同調。デフレが30年も続いているのに消費減退の消費増税を反日がけしかける。30年間に消費税で大企業の法人税を半額にして、売上げは増えぬが、利益を3倍にした。

だが、賃金を減らし非正規社員を2400万人も作り配当金は5倍にした。1997年の賃金を100とし、2017年の賃金は英国が190、米国180、仏170、独160で、日本は90である。

プライマリー黒字化には60兆円の税収なら国の予算は60兆円にすること。100兆円で廻る日本経済は国民4割、役人4割、議員4割、学校4割をなくすこと。

HP部会長山﨑さん華燭の典！

花澤　良三（71年卒）
市原市　71歳

2月23日に八芳園で行われた山﨑智恵さんの結婚式に参列しました。山﨑さんは同窓会のホームページ部会長です。

智恵さんの幸せそうな顔が感動的でした。お相手は中野税務署の税務官です。税金だけでなく愛まで奪ってしまったようです。驚くことに、この橋渡しをしたのが事業部会長の元角昌三さんです。主賓として、なれそめをユーモアを交えて紹介し大受けでした。東京は浅草育ちの元角さんのモットーは「義理と人情とお節介」とのこと。このお節介が功を奏して二人のキューピッドになりました。

同窓会からも10名が出席して幸福の一時を享受しました。高齢化が進むわが同窓会にとってもお目出度い出来事でした。これがSNSで拡散されて、同窓会に若い男女が押し寄せることを期待しています。

末永く幸福に！
写真・菅野里見

東京から

法政山岳部の部歌に感動！

岩重　一磨（83年卒）
中央区　61歳

いつも同窓会報を楽しく拝読させていただいております。

私は法政大学山岳部にたわけではありませんが、その部歌「エーデルワイスの歌」を知ることになり、詞、曲に感動しました。菅沼達太郎氏の作詞と小林三郎氏の作曲は永遠に歌い継がれるべき名曲だと思います。

胡口靖夫さんの出版記念会に出席

髙森　正雄（70年卒）
日野市　72歳

去る2月22日（土）、文京シビックセンターで、同窓会の常任幹事である胡口靖夫さんのご労作『ウズベキスタン「ナボイ劇場」建設の真実』の出版記念会が開かれ、同窓会からも村田会長をはじめ多くの会員がお祝いに駆けつけました。出席者は、胡口さんの教育・研究活動やご交遊に係る友人・教え子など、北は北海道から南は九州まで日本全国から総勢約70名を数えました。

シベリア抑留経験者の方々からの筆舌に尽くし難いご苦労についてのお話を含め多くの祝辞が寄せられたほか、アコーディオンの伴奏で懐かしい歌の合唱も披露されました。さらには、教え子の皆さんから胡口さんにまつわる微笑ましいエピソードも披露され、胡口さんの教師としての人情やお人柄が窺える楽しい記念会となりました。

胡口靖夫さんの新著

神奈川から

経済学部100周年事業の成功を祈る

土開　光雄（61年卒）
小田原市　81歳

この度は同窓会で長寿会員のお祝いをしていただき感謝しております。

年を重ねるごと母校愛が増して、会報から大学の情報を得ては、わが学生時代のころを偲んでおります。100周年事業が関係者の協力により成功すること祈っております。記念誌の発刊を期待し、楽しみに待っております。

同窓会の発展を祈念してわずかながら寄付をさせていただきます。

地域の変容について

髙橋　新一（91年卒）
綾瀬市　52歳

隣接している雑木林がついに工場になってしまいます。周辺は、移り住んできたころは多くの緑に囲まれていたのですが、今は1カ所の草地を残すのみとなってしまいました。木漏れ日や防風もあってよかったのですが…。

私が地縁の強い山村社会（両親が）の出身なので、そういった場所をわざわざ選択してきたのだと思って

若手会員の近況報告

シビアになった「時間への意識」

19年経済学科卒
前田　大輝

同窓会の皆様、大変お世話になっております。私は19年に経済学科を卒業後、現在営業職として社会人1年目の生活を送っております。社会人生活も早1年が経とうとしていますが、これまでに感じた学生と社会人との違いを記させていただきます。

私が社会人になり大きく変わったと感じることは時間への意識です。社会人は時間に対して大変シビアです。学生の頃はというと、電車の遅延で授業に遅れることや、提出物の提出遅延等をすることがありました。一方、社会人はというと自分のルーズな行動は、その先の部署や会社の数字に影響を与えてしまいます。つまり、出社や書類提出の遅延等は会社の仲間、さらには取引先の方々にも迷惑をかけます。その故に時間への意識は学生の頃と比べ大変シビアになり、意識の持ちようも変化いたしました。

最後に私の抱負を述べます。私の目標は3年後に営業の若手新人賞をとることです。そのため、今後も先輩等の姿から学び努力を怠らず頑張りたいと思います。

（濱秋純哉ゼミ所属）

法政大学経済学部同窓会
財政部会　副部会長
会田　久仁夫
〒336-0017　さいたま市南区南浦和三―二七―二二―一〇〇六
昭和42年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会常任幹事
応援団OB・OG会幹事
東京宅建倶楽部幹事
大野　文義
〒177-0051　東京都練馬区関町北二―三四―一
電　話　〇三（三九二〇）一一一〇
昭和26年経済学部卒

公認会計士法友会
会　長
太田　荘一（正和ハイツ）
〒169-0074　東京都新宿区北新宿四―一九―一五
電　話　〇八〇（七〇〇九）二六九一
昭和52年経済学部卒

祝　法政大学経済学部同窓会に女性部会（通称・女子会）誕生！
私たちは
女性部会を応援します
同窓会有志　佐々木範光　加藤毅　小倉尚
花澤良三　高森正雄　潮崎敏彦　榎本勝治
高橋将昭　元角昌三　菅野里見

経済学部二部会計学研究会OB会
公認会計士
税理士
桑原　正信
〒306-0016　茨城県古河市古河544―147
昭和43年経済学部商業学科卒

法友体育会顧問
法友ハンドボールクラブ会長
川﨑　保之
〒183-0035　東京都府中市四谷三―六四―二四
電　話　〇九〇（一六四八）六三〇一
昭和38年経済学部経済学科卒

ウズベキスタン共和国
サマルカンド国立外国語大学名誉教授
博士（学術）
胡口（ごぐち）　靖夫（やすお）
電話・FAX　〇三（五三五七）七九八七
1969年経済学修士修了（日高ゼミ）

オフィス曽根
代　表
曽根　章乃
〒105-0013　東京都港区浜松町一―一―六―四〇四
電　話　〇三―五五六五―四〇六五
FAX　〇三―三四三七―〇七八三
携　帯　〇八〇―三五六七―〇四三九
Email akinos.3567@ezweb.ne.jp

心をつなぐ 経友

■多くの方々に登場していただくために「会員短信」は300字以内でお願いします。用字、用語を修正、要約して掲載することがありますのでご了承ください。同時に写真の投稿も歓迎します。

■会報では広告を募集しています。名刺広告（1回1万円）と企業広告（1回5万円）があります。お申込みは事務局へ。広告を掲載していただければ同窓会活動に大いに役に立ちます。会員各位のご協力をお願いいたします。

寄付者ご芳名

19. 12. 26～20. 3. 31
（　）は西暦卒年
1口千円（敬称略）

〔学部100周年事業寄付は3面に掲載〕

【一般活動支援金寄付】
20口
桑原　正信（68）
高森　正雄（70）

【学生支援金寄付】
2口
松本　寿雄（77）

経済学部同窓会に入会しました

2019. 12. 3～20. 3. 31（　）は西暦卒年［　］は紹介者　敬称略

川上真安耶（19）
［田口　裕吉］
岡野　哲也（04）
［小野　勝司］
太田　荘一（77）
［佐々木範光］
渡邉　瑞江（02）
磯部　孝志（89）
金久保　健（88）
濱野　正和（20）

山梨から

何とか頑張っています！

田中　常敦（61年卒）
甲斐市　83歳

最近、健康が思わしくないですが、何とか頑張っています。

石川から

難関試験合格めざして

卯野　修三（81年卒）
能美市　60歳

2019年の国家公務員試験・総合職の合格発表が6月25日行われ、大学院卒と大卒の合計で法政は17名が合格し（前年は10名）、私大では、早・慶・中・東理・立命・明・同に次いで8位となりました。

ただし、残念ながら9月10日に発表された司法試験の合格者数は7名で、私大では、慶・中・早・明・立命・創・日・関学・関・上智・同・成蹊の後塵を拝することになり低迷しています。公認会計士試験を加えたいわゆる難関試験で結果を出すことは大変な努力を伴うと拝察されますが、母校には、ぜひとも期待したいです。

法政の近くにリニアの駅！

2027年に時速500kmで走行するリニア中央新幹線（品川―名古屋）の仮称・神奈川駅の起工式が法政大学多摩校舎近くの橋本駅（京王線とJR線が乗り入れている）で行われました。

10年後、20年後の多摩校舎周辺が著しく変化していくと推測され、法政大学も変化に対応した魅力ある大学づくりが求められます。ぜひとも、大学内にプロジェクト・チームを！

熊本から

経済学部創設100周年おめでとう

本田　五郎（59年卒）
熊本市　83歳

母校経済学部創設100周年まことにおめでとうございます。

武蔵小杉での教養部の一年など懐かしく思い出されます。市ケ谷の改革・変貌は素晴らしいですね。まさに母校の評価、前進を見る思いです。

61年卒のご長寿の方から記念品のお礼のお便りが届きました

（敬称略）

福島県伊達市
冨田　良章

今年もいよいよ押し詰まってまいりました。ご無沙汰しております。

このたびは長寿記念品をお届けいただきありがとうございました。心から厚くお礼申し上げます。ここ欠席を余儀なくされておりますが、出席の折、快く迎えていただき感謝しております。

貴会のますますのご発展をお祈りします。

神奈川県横浜市
工藤　泰宏

師走の声に心慌ただしくなるのは年齢に関係ないようです。

さて、この度は長寿の記念品をお送りいただき誠にありがとうございました。

神奈川県相模原市
吉澤　和世

師走の候、同窓会の皆様には諸々のお仕事に従事されご活躍のことと存じます。

この度、長寿のお祝い記念品をお贈りいただき厚く御礼申し上げます。早速、ゴルフバックの中に入れて、新年のゴルフコンペの際に使わせていただきます。時の経つのは「光陰矢の如し」と言われますが、昭和36年3月卒業以来58年になります。同期に卒業の仲間が7人おりまして、旅行をしたり神宮球場に年3～4回応援に駆け付けたり、交流を続けております。皆、足腰が弱くなりましたが、気持ちだけは若く頑張っています。

人生100年時代と言われますが、あと、何年健康寿命を全うできるか？　これだけは本人の努力と運命に頼るしかありませんね。今年もあと僅かで令和の2年を迎えます。来る年も良き年であることを祈念しております。本年もあと僅かになってまいりました。

去る今月一日には同窓会があり、ご案内いただき出席する予定にしておりましたが、残念ながら行くことができなくなり申し訳なく存じております。先般その折に「長寿記念品」が出席者の6名に贈られ、同期の金子君の写真が写っていました。私に対しましてもわざわざお送りいただき誠に感謝いたしております。有難うございました。

皆様方、どうぞ良きお年をお迎えください。

宮崎県宮崎市
山口　八州士

この度、長寿祝い品をいただき、大変恐縮いたしております。去る12月13日に祝いの品を受け取りました。有難うございました。

同窓会員の皆様に重ね重ねお礼申し上げます。

鳥取県鳥取市
谷口　晃一

平素は大変ご無沙汰致しております。本年もあと僅かになってまいりました。

ざいます。

武蔵小杉での教養部の一年など懐かしく思い出されます。市ケ谷の改革・変貌は素晴らしいですね。まさに母校の評価、前進を見る思いです。母校、経済学部の益々のご発展、隆盛を祈念します。

私事ですが、昨年7月に妻に先立たれ（80歳）、寂しい新年を迎えました。

傘寿も過ぎますと出不精になり、大学の各種パーティーも欠席ばかりで申し訳なく思っています。趣味のゴルフ、カラオケ、それに飲み会の回数も減ってきました。まあ老人らしく穏やかに平凡に新年を迎え、箱根駅伝を応援したいと思っています。

末筆となりましたが、同窓会の益々のご発展を祈念しお礼といたします。

神奈川県横浜市
師走の候、同窓会の皆様には諸々のお仕事に従事され深く感謝申し上げます。

この度、長寿のお祝い記念品をお贈りいただき厚く御礼申し上げます。早速、ゴルフバックの中に入れて、新年のゴルフコンペの際に使わせていただきます。時の経つのは「光陰矢の如し」と言われますが、昭和36年3月卒業以来58年になります。同期に卒業の仲間が7人おりまして、旅行をしたり神宮球場に年3～4回応援に駆け付けたり、交流を続けております。皆、足腰が弱くなりましたが、気持ちだけは若く頑張っています。

人生100年時代と言われますが、あと、何年健康寿命を全うできるか？　これだけは本人の努力と運命に頼るしかありませんね。今年もあと僅かで令和の2年を迎えます。来る年も良き年であることを祈念しております。本年もあと僅かになってまいりました。

去る今月一日には同窓会があり、ご案内いただき出席する予定にしておりましたが、残念ながら行くことができなくなり申し訳なく存じております。先般その折に「長寿記念品」が出席者の6名に贈られ、同期の金子君の写真が写っていました。私に対しましてもわざわざお送りいただき誠に感謝いたしております。有難うございました。

同窓会員の皆様に重ね重ねお礼申し上げます。

新入会員からひと言

岡野　哲也（04年卒）
神奈川県横浜市

大先輩からご紹介の縁あって経友会に入会いたしました。

2000年に入学し、霧見ゼミで金融を学びました。学生時代は、毎日多摩キャンパスで学び、遊んでいたように思います。社会で活躍なさってきた諸先輩方との新たな出会いを楽しみにしております。

渡邉　瑞江（02年卒）
千葉県千葉市

卒業して20年弱。

お正月に観た箱根駅伝で大学を思い出し、法政マガジンに目を通しました。当時体育で補助係だった方が監督となり、若き後輩たちが新しい時代を作っていく姿。法政の歴史が紡がれていく～その輪の中に改めて入りたいという思いで入会しました。

経済学部の人事

20年4月1日付

■教授会執行部
学部長　鈴木　豊（継続）
主　任　竹口圭輔（継続）
主　任　杉本龍勇（継続）
副主任　平瀬友樹（新任）

■定年退職（3月31日付）
菊池道樹教授

■退職（3月31日付）
竹田茂夫教授

藤沢　周教授
大平佳男助教（任期満了）
オリニク・オレ外国人客員教授（任期満了）

■新任
李　址遠（専任講師）（日本語）
後藤浩子教授
菊地和也（専任講師）（経済学入門）
橋本　到教授
（職員人事は6月1日発令）
シャルマ・マニーシュ（准教授）（Japan and ASEAN Economy）
松村　隆（助教）（入門ゼミ）

■在外研究員
田村理香教授
高橋秀朋教授

■国内研究員
後藤浩子教授
橋本　到教授

《通教支部だより》 北海道ブロック学生会懇親会を開催

学生会北海道ブロック顧問
川南卓也

3連休の初日となる20年2月22日（土）、通教・北海道ブロック学生会主催の懇親会を、校友会地域支部の西岡憲廣理事をお招きし、『会報』第75号で紹介した元野球部主将が営む店「靖まる」で行い、名物のもつ鍋などを堪能しました。

本来であれば札幌中心市街地は中国人の団体観光客が1年を通して多く見られるのですが、新型肺炎（コロナウイルス）の影響もあり中国人観光客と思われる姿はほとんど見られず、市街地を歩く人の数もいつもの半分くらいでした。

懇親会でも、新型肺炎に関する話題から始まり、地方から参加された通教生の中には新型肺炎の影響で自分の仕事の客数が減ったことを悩む方もいました。こうした事情を受けて、来賓の西岡理事に「学生・卒業生の身分とか仕事・私生活にかかわらず、道内各支部との連携を図り、災害に遭われた法政関係者に対して宣伝・紹介などの支援をしていくことは、校友会の性質上必要ではないか」という意見を述べさせていただきました。

今回の新型肺炎の問題を受けて、会組織に求められる目的や機能について深く考える機会となりました。

なお「靖まる」は、市営地下鉄「豊水すすきの」下車徒歩2分、電話は011・521・4189です。（17年3月卒業生）

懇親会参加のみなさん

田口裕吉氏の逝去を悼む

61年卒　寺内敬壽

経済学部同窓会副会長田口裕吉氏は3月16日永眠されました。

校友会では都内をはじめ千葉県や茨城県の組織拡大に奔走され、多くの支部作りに貢献されました。同窓会では組織部会長、事業部会長として積極的に部会をリードされ、特に20周年記念行事では病を隠し率先して行動され、持ち前の明るさと行動力で周囲をなごませ、経友会の顔としての存在でした。

頼まれれば決して断らず、陰口を言わない心やさしい田口さん、全国卒業生の集いに毎年参加されていた田口さん、母校法政をこよなく愛した田口さん。76年の生涯でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

訃報

20年1～3月

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。同窓会発展のために、ご尽力ありがとうございました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

（　）は西暦卒年　敬称略

今西　堯（60）
岡本　康利（50）
鎌田　紀郎（64）
神尾　純司（57）
小暮　豊（56）
田口　裕吉（66）
竹内　智（57）
平野　利二（64）
宮本　幸勇（58）

高橋建設興業株式会社
代表取締役会長　高橋　久之
〒212-0004　神奈川県川崎市幸区小向西町四―六五
電話　〇四四（五一一）〇五五七
FAX　〇四四（五五五）一二八七
昭和35年経商卒

株式会社桐屋
代表取締役社長　田島　榮二郎
横浜市戸塚区戸塚町一〇五番地
電話　〇四五（八六一）五七四一（代）
昭和37年経済学部商業学科卒

コマニー株式会社
会長　塚本　幹雄
〒168-0065　杉並区浜田山四―十六―四
セントマークス浜田山一一六
昭和48年経済学部経済学科卒

文京法友会
相談役　高橋　将昭
昭和34年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
広報部会
長野　隆一
〒251-0876　神奈川県藤沢市善行坂二―一二―三八
昭和41年経済学部経済学科卒

南宗谷カントリー倶楽部
顧問　深井　信朗
〒098-5204　北海道枝幸郡枝幸町歌登南町三八〇―四
電話　〇一六三（六八）二八三六
昭和36年経済学部商業学科卒

二度栗山興業株式会社
取締役会長　宮内　良雄
昭和26年経済卒

KGMコンサルティング代表
世界大学ランキングエキスパート
綿貫　健治
〒171-0033　東京都豊島区高田一―三八―一二―五〇五
電話　〇三（三五九〇）二〇七七
昭和40年経済学部卒

シリーズ
先輩後輩ご同輩
お元気ですか 72

経済学部同窓会　副会長
横山　昭夫（よこやま　あきお）さん
（1956年３月　経・経卒）

待ちに待った同窓会が設立された当時、みんな夢中になって活動していましたね。

私も会社役員の立場を利用して何かと理由を付け、早々と会社を抜け出し、同窓会活動優先で会議に出席しました。

己の信を貫いた人生
夢中になって会員拡大活動

横山さんは小事にこだわらない、おおらかな性格の〝道産子〟だ。ルーツは屯田兵だという。だから、開拓精神が旺盛で進取の気象に富んでいる。

中学、高校では野球や卓球、陸上競技、バスケなどスポーツ万能選手、大学では剣道部であった。

社会人になっても、一介の会社員にはまらないで、自分の思うこと、やりたいことをすべてやってきた。その己の信を貫いた生き方は個性的で、含蓄するところは大だ。（佐々木・高橋）

＊　＊　＊

父親の強い勧めで法政大学へ

――今、第二の人生として、どのように過ごされていますか。

「定年退職するまで、企業社会や家族、ひいては日本のために、働いてきました。ところが、お世話になってきた地域社会との関りが、おろそかになっていました。そこで、地域へ恩返しのつもりで、ボランティア活動をやっています。自治会や老人会の世話役、子供の見守りや夜間パトロール、道路沿いのビン・カンの収集や清掃など」

――ご出身地は。

「北海道は網走市です。４人兄弟姉妹の次男で、高校卒業まで過ごしました」

――法政大学を選んだ理由は。

「父親の強い勧めです。父親は早稲田大学を卒業、裁判所に勤めていました。だから、東京の大学には明るく、法政には財政学の大家・大内兵衛教授がいるから、そこへ行けと」

――学生時代の忘れられない思い出は。

「剣道部に入り3段まで昇進しました。その頃の剣道部は、全国学生選手権で優勝するなどの強豪校でしたが、ある時、勝負にこだわる監督と、精神修養のための学生剣道を主張する私が意見衝突し、これを機に剣道部を辞めました」

「夏休みで郷里の網走に帰省していた際、法政大学の中村哲（後に総長）、宇野弘蔵（経済政策）、大島清（後に理事）氏ら錚々たる3人の教授が北海道に来訪。地元の新聞が大々的に報道し、網走市でも講演会がありました。法政出身の商工会議所会長を中心に大学関係者が歓迎会を開き、大いに盛り上がりました。私はこれに感激し、ああ法政大学に入って良かった、と思いました」

引き抜かれて９回も転職

――卒業後は。

「広告会社の博報堂に就職しました。しかし、広告業務にはなじめず、すぐに退職。その後、王様クレヨン、ポーラ化粧品、さらに「３年生の時、長兄が網走で経営していた水産加工会社が倒産し、その影響で親からの仕送りが急に途絶えてしまいました。途方に暮れたが、ＮＨＫのニュース収録のアルバイトや、麻雀牌の販売など儲かる仕事は何でもやり、下宿代・学費を稼ぎました」

引き抜かれてカルシウム業界や粘着テープ業界、通信・ＣＡＴＶ業界で活躍しました。その頃、学生時代の友人と会って名刺を渡したら、会う度に会社名が変わるね、と笑われましたが」

「面白かったのは、弱冠27歳で食品関係の栄養食品研究所を設立した時でした。苦労も多かったのですが、自分の考えで製品を作り販売し、それが軌道に乗った時はうれしかったですね」

「これまで、転職は9回でしたが、自ら辞めたというより、ほとんど経営者から引っ張られました。よくいうヘッド・ハンティングです。転職先では新商品の開発、実用品を考案するのが得意でしたので重宝がられました。だから、転職の都度、自分では満足に思いました。そして、三共電気顧問、日本プリント相談役を経て、東洋サービスの特別顧問を最後に、67歳で現役を引退しました」

会員拡大で２３０名勧誘

――横山さんは、熱心に同窓会活動をされました。

「経済学部同窓会が設立したのは平成4年でした。念願の同窓会が設立された当時は、みんなが喜んで夢中になって活動しました。私も会社の役員の立場を利用して何かと理由をつけ、早々と会社を抜け出し、会議などに出席しました」

「設立当時、最大の課題は会員拡大でした。組織部会長をやっていた頃、私の誇りは会員を230名勧誘したことです。私が卒業した年の卒業生組織である「法政31同期会」等をはじめ、あらゆる手段で個人勧誘をしました。一緒に活動した会長の岩部金吾さんをはじめ、執行部役員の野村茂男、武田梅男、岡田脩、齋藤文雄、森安智廣、梅沢一夫さんら懐かしいですね」

――3キャンパス巡りを発案されましたね。

「首都圏近郊に住んでいる会員同窓生は、大学に来る機会がいつでもあるが、地方の会員の方々にとっては、上京する機会はあまりないと思われます。そこで、同窓会の周年記念などの際は、市ケ谷のほか、多摩キャンパスや小金井キャンパスを、バスで一度に回ったらどうかと提案をしたわけです。そうしたら、地方の会員の方々には、学生だった頃と、めざましい変貌を遂げた現在の大学の姿を見て、大変感動し喜ばれました」

――同窓会活動で貢献されましたが、ご趣味は。

「ゴルフと旅行です。ゴルフは、卒業年度の同期会の仲間、同窓会の仲間、そして地域活動している仲間と、それぞれの組織があり、多い年は約100回コースを回りました。今は、腰痛のため休んでいますが。

旅行では、日本全国ほとんどの地域を巡りました」

19年度就職状況

内定保有率は98・7％の高水準
20年度は新型コロナが出鼻くじく

19年度の新卒求人倍率は前年度を下回り1・83倍となったものの、売り手市場といわれる状況に変わりはなかったことから、2月1日に実施した進路状況サンプル調査では、民間企業や団体への就職希望者の内定保有率は、98・7％と昨年の96・5％を上回る結果となった。

学生の就職活動に対する意識は3年次6月頃からのインターンシップを契機に高まるため、多摩キャンパスでも春学期に実施するインターンシップ関連講座を例年以上に手厚くした。秋学期以降は従来から実施していた講座に加え面接対策の講座をより充実させた。

政府が主導して定めた指針では21年3月卒業予定の学生の会社説明会の解禁は3月1日、採用面接解禁は6月1日であるが、今夏にはオリンピックが開催されることもあり、採用活動への影響を懸念して多くの企業が採用日程を大幅に前倒しする動向がみられた。例年3月以降に実施していた市ケ谷、小金井キャンパスの学内企業説明会も2月開催に前倒しで実施していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、2月28日からの中止を決定し、学内セミナーも3月末までは実施を見合わせることになった。企業も採用活動方法を見直すなど、学生は予期していなかった対応を迫られることになった。

そのような状況下、キャリアセンターでは窓口での個別相談については従来通り実施することにした。今後も学生の不安を最小限にするよう細やかなサポートを続けていきたい。（キャリアセンター・今村公勇）

（3月10日執筆）

20年度入試状況

法政は13学部で志願者減少
経済学部は前年度比70％に

20年度一般入試の志願者総数は、前年度から1万1819人減の10万3628人で、5年連続10万人を超えたものの、2年連続の減少となった。首都圏の難関といわれる私立大学は軒並み減少しており、定員管理の厳格化に加え、21年度入試から大学入試センター試験に代わって新たに大学入学共通テストが開始されることへの不安感が、受験生の安全志向にさらに拍車をかけたと考えられる。

入試方式別では英語外部試験利用入試が489人増加したが、それ以外はすべて減少した。特に減少幅が大きかったのがセンター試験利用入試B方式で、前年度比77・1％の7322人減であった。その他、A方式入試（個別日程）が3422減、T日程入試（統一日程）が843人減、センター試験利用入試C方式が709人減であった（他に航空操縦学専修一般入試が12人減）。

センター試験利用入試はここ数年の得点率や倍率の上昇により敬遠されたと考えられるが、その一方で、新規導入学部学科がなかったにもかかわらず志願者が増えた英語外部試験利用入試に関しては、各種検定試験の受検者自体が増えていることから、今後も志願者増が期待される。

学部別では15学部中13学部で志願者減となっており、中でも経済学部が前年度比69・8％と大幅に減って5年ぶりに1万人を下回ったほか、法学部も8年ぶりに1万人を下回る結果となった。また、理系4学部がすべて減少したのも8年ぶりとなるが、文系学部と比較すると、4学部とも下げ幅は小さかった。

文部科学省が進める入試改革に伴い、本学の21年度一般入試においてもいくつかの変更があるが、詳細については本学「入試情報サイト」でご確認いただきたい。

（入学センター・宮瀬慎也）

2020年度一般入試学部別志願者状況　（人、％）

学部	2020年度	2019年度	前年度比
法学部	9,943	12,249	81.2
文学部	10,469	11,941	87.7
経済学部	9,950	14,262	69.8
社会学部	12,102	11,580	104.5
経営学部	13,869	12,435	111.5
国際文化学部	3,744	4,189	89.4
人間環境学部	4,903	6,399	76.6
現代福祉学部	2,677	3,438	77.9
キャリアデザイン学部	3,705	4,873	76.0
グローバル教養学部	921	1,032	89.2
スポーツ健康学部	2,883	3,136	91.9
情報科学部	3,311	3,477	95.2
デザイン工学部	7,239	7,493	96.6
理工学部	12,794	13,385	95.6
生命科学部	5,118	5,558	92.1
合計	103,628	115,447	89.8

難関資格試験合格者数（カッコ内は現役学生）

年度	司法試験	公認会計士試験	国家公務員総合職試験
2019	7人	34（16）人	17人
2018	17	21（8）	10
2017	8	16（8）	9
2016	15	33（9）	7
2015	29	23（4）	6
2014	21	31（6）	6
2013	30	24（6）	4

（出所）『法政』各号、法政大学後援会 HP。

ひとつの情報 多彩に活用
株式会社 きかんし
［本社］135-0053　東京都江東区辰巳２-８-21
TEL 03-5534-1234㈹　FAX 03-5534-1235
〈URL〉http://www.kikanshi.co.jp
［法政ＯＢ］
島村　和良（社会学部　'75卒）
夏目　安男（経済学部　'72卒）
小林　昭夫（工学部　'77卒）

マンション大規模修繕工事
SANWA
人のくらしを美しく
三和建装株式会社
本　社　188-0011 東京都西東京市田無町１－12－６
ＴＥＬ 0120-408-038
(URL) http://www.sanwakenso.co.jp
営業所　埼玉・千葉・神奈川
【法政ＯＢ】
会　長　元角　昌三（経済学部'70卒）　工事部課長　田中　裕（大学院工学研究科'94卒）
総理部　朝長　修司（経済学部通教卒）　ＣＳ部主任　橋本　良紀（法学部'05卒）

教授登場 66

経済学部准教授 石（せき）硯（ますみ）さん

専門は中国古典詩文

石碩先生のご専門は「中国の古典詩文」。中国生まれで日本育ちの先生は両国語を駆使して教育・研究に邁進されています。新著を出版されたばかりで、たいへん若い、溌剌とした先生です。昨年12月にお嬢さんがお生まれになり、ただいまは育児休暇中とのことでした。（小倉尚・高橋将昭）

＊　＊　＊

6歳で日本に 漢詩への興味と疑問

生まれは中国黒龍江省の斉斉哈尔（チチハル）市です。両親はともに大学の教員で、父が日本に留学したのをきっかけに、1年遅れで母が、さらに1年遅れで私が来日しました。6歳の時でした。もちろん日本語も分からず、客室乗務員に手を引かれながら、一人で飛行機に乗ったのが、強く印象に残っています。

両親は私が中国語を忘れてしまわないようにと、中国の小中学校の国語の教科書を用意し、読み書きを教えてくれました。中国語で日記も付けていましたね。

小さい時から本を読むのが好きだったので、将来は文学を勉強したいと思っていました。特に、幼い頃に中国語で暗記した漢詩のリズムが好きで、国語の授業で漢詩を扱うたび、中国語で発音できるのが嬉しかった。母方の祖父も漢詩が好きだったので、その記憶も影響していたのでしょう。

ところで、国語の教科書で扱う文学は、有名どころばかりです。俳句で言えば、松尾芭蕉の「古池や」、漢詩で言えば、孟浩然の「春眠暁を覚えず」や杜甫の「国破れて山河在り」など。私たちはこれを「優れた」文学作品として学ぶわけですが、一体誰が「優れている」と決めたのでしょうか。唐代の詩は、後に『全唐詩』という書籍にまとめられ、おおよそ5万首が収録されています。良い詩とそうでない詩の違いは何か。どんな作品が後世まで受け継がれていくのか。国語の授業で漠然と抱いた疑問が、私の後の研究テーマにも繋がっていきます。

疑問を持ち 立ち止まって考える

授業もゼミも留学生とともに

大学時代に、研究室の助手さんにその疑問を投げかけたところ、それなら唐詩5万首を全部読んで判断しようと言って、勉強会を開いてくれました。すべてを読むことはできませんでしたが、疑問を解決するために、地道な努力をする習慣が身についていたと思います。

李白が尊崇した 六朝詩人謝朓を研究

中国古典詩の最盛期は唐代です。これに先駆けて六朝期（3～6世紀末）には詩の形式や語彙・主題などが整備され、後の唐詩人である李白や杜甫、白居易らに大きな影響を与えています。六朝詩と唐詩の影響関係、そして中国古典詩の受容と展開の特異性を探ることが私の研究テーマです。

具体的には、李白が最も尊崇した、南斉時代の謝朓（464～99年）という人物に焦点を当てて、彼の詩文が誕生し、李白に発見され、評価されていく経緯について研究してきました。

ゼミも授業も 留学生とともに

法政大学に着任したのは18年で、中国語、中国語セミナー、世界の文学、演習（ゼミ）などの科目を担当しています。中国語セミナーは1・2年次で学んだ中国語を磨く科目です。受講生は日本人学生と中国人留学生が半々で、意識が高く優秀な学生が多いですね。中国語を読解しながら、生活習慣や言葉のニュアンスを確かめ合うなど、文化の相互理解を促しています。

ゼミ生は現在14名で、中国からの留学生も在籍しています。中国の文学・文化・歴史・社会に関して、各自がテーマを定めて調査し、グループもしくは個人で発表、レポートに纏める作業が中心です。中国は広大で、長い歴史と多様な文化を有し、一筋縄ではいきません。留学生も含め、ゼミ生は互いの発表を聞き、時にディベートを重ね、知識と興味を深めていきます。

日頃から、学生には、何事にも疑問を持つようにと話しています。何かを見聞きした時、一歩立ち止まって考える余裕を持ってほしい。少しでも気になる点があるなら、放っておかず、とことん調べてみる。大学4年間は、そのための時間を決して惜しまないこと。教員は、その手助けをするためにいるのです。

昨年末に、日本学術振興会の研究成果公開促進費を受け、これまでの研究を纏めたものを上梓しました。

現在は、李白の影響力に着眼し中国古典詩史の形成について研究を行っています。

新著『謝朓詩の研究』

【略歴】1986年中国生れ。2009年早稲田大学第一文学部卒業、11年同大学大学院文学研究科修士課程修了、17年同研究科博士課程修了。博士（文学）。14年より早稲田大学文学学術院助手、17年より同大学文学部非常勤講師、18年より法政大学経済学部准教授。著書に『謝朓詩の研究－その受容と展開』（単著）、『朱熹絶句全訳注』（共著）等。

大学の最新情報

●公認会計士試験合格者交流会・祝賀会を開催

1月25日、高度会計人育成センター主催による合格者交流会と、公認会計士法友会主催による祝賀会が市ケ谷校舎ボアソナードタワーで開催された。今年度は本学から34名が合格、うち現役学生が16名、会計専門職講座出身者が20名（前記学生2名含む）。出身学部等は経営・経済・法・文学部やイノベーションマネージメント研究科など多岐にわたっている。祝賀会には大学関係者、公認会計士 OB・OG 他約140名が出席、後援会・校友会からの表彰、関係者の祝辞、応援団のパフォーマンスや校歌斉唱が行われ、盛会のうちに終了した。

●日本語スピーチコンテストをハノイで開催

11月23日、ベトナムハノイ市のハノイ国家大学にて法政大学・ハノイ国家大学外国語大学共催で第5回日本語スピーチコンテストを開催した。今回はベトナムの高校・大学から311名の応募があり高校生2名、大学生1名が法政大学総長賞を受賞した。受賞者は優秀賞2名を加え、副賞として本学に招待される予定。今回は5周年の記念大会であることから日本大使館など後援・協賛企業のほか、校友会から8名が視察団として参加した。

●法政大学能楽賞・催花賞の贈呈式を開催

第41回「観世記念法政大学能楽賞」及び第29回「催花賞」の受賞者が決まり、その贈呈式が1月20日ハイアットリージェンシー東京にて行われた。今年度は能楽賞に山本則俊氏（狂言方大蔵流）、小林健二氏（能楽研究者）が、催花賞に宇高通成氏（シテ方金剛流）が選ばれ、田中優子総長より賞状と賞金が贈呈された。

●法大飛行訓練センター岡山訓練所の視察会実施

9月に開設した岡山訓練所の視察会が11月24日（日）に開催された。当日は校友会岡山支部をはじめ訓練地を管轄する岡山県関係者、訓練委託先の岡山航空関係者が加わり、本学常務理事、航空操縦専修長の森田教授、訓練中の10名の学生と懇談した。また飛行訓練センター長より、教室・飛行訓練デバイス・訓練機について紹介が行われた。

●第38回多摩キャンパスコンサートを開催

第38回目のコンサートが12月7日（土）多摩キャンパスにて開催された。出演者は、人気知名度とも高名なバイオリニスト千住真理子氏と日本のチェロ界をリードする長谷川陽子氏。当日は「バッハの旅」と題してバイオリンとチェロの無伴奏曲が演奏された。この催しは大学の地域貢献活動の一環として毎年行われるもので、多くの観客が万雷の拍手を贈るほどの感動を与えた。

●全日本学生弓道王座決定戦で連続優勝

11月25日から27日に伊勢神宮で開催された大会にて弓道部が男子団体優勝し、大会3連覇を果たした。この大会は全国9地区の1部リーグ優勝校と、全日本学生弓道選手権大会優勝校を加えた10校が1チーム8名で競う団体戦で日本一の王座を決定する全国大会。準決勝では選手8名全員が皆中する（1本も外さず的中すること）という極めてまれな歴史的記録も達成した。（馬鳥）

第10回 学生プレゼンテーション大会

過去最多40チームが高いレベルの研究発表

優勝の竹口ゼミAチーム

昨年12月7日（土）14時から、多摩キャンパス・百周年記念館国際会議場で学生約80名、教員、同窓会員総勢97名が参加して標記大会の決勝戦が行われた。

今回は18ゼミ（内、ゼミ以外は1）、過去最多の40チームが参加し、予選の結果、竹口ゼミ2、菅（富）ゼミ、宮﨑ゼミ、佐藤ゼミ、杉本ゼミの計6チームが決勝戦に進出した。

各チームは、日々の研究成果を発表し、「情報収集力」「論理性」「着眼点」「プレゼン能力」という審査基準で、教員の山田快先生、池上宗信先生、砂田充先生、同窓会の花澤良三氏、嶋崇氏の計5名の審査員によって採点が行われた。

審査の結果、優勝・竹口ゼミAチーム「ファミリービジネスの社長交代」、準優勝・杉本ゼミAチーム「生涯におけるスポーツ実施の有用性」、3位・竹口ゼミBチーム、4位・佐藤ゼミBチーム、5位・菅（富）ゼミチーム、6位・宮﨑ゼミCチームとなった。全体としては熱のこもった僅差の争いとなった。

竹口圭輔教授会主任から開会の挨拶が、村田紀敏同窓会会長からは閉会の挨拶があり、また、学生会からもそれぞれの挨拶があった。

賞状授与は杉本龍勇教授会主任が、賞金授与は村田同窓会会長が行った。

審査員講評会や閉会の挨拶では、今回のプレゼンは総体的にレベルが高いとの発言があり、統計（数字）の分析に偏することなく、人の心理的要素をも加味した考察や、効率・生産性を目指す中で、人間の健康的、精神的側面の視点も加わればより社会に貢献できる研究発表になるのではないかというコメントが述べられた。

最後に、企画の運営に携わってきた学生会役員や参加チームの皆さん、この1年間ご苦労さまでした。

（文／写真・菅野里見）

二連覇めざし堂々と決勝戦に

経済学科4年　竹口ゼミ　矢口脩人

プレゼン大会は竹口ゼミが力を入れている活動の一つです。そのため、プレゼン大会に出るためにもゼミ内選考があったり、昨年優勝していたため連覇がかかっていたり、絶対に決勝に上がらなきゃ！優勝しなきゃ！というプレッシャーや緊張がある中、大会を迎えました。しかし、何度も改善し続けた研究内容、練習量には自信があったため、堂々と予選・決勝の場に立つことができました。

その結果、二連覇することができましたが、自分たちの力だけで勝ち取れたのではないと思っています。応援してくれた仲間や竹口先生、プレゼン大会を運営してくれた学生会、同窓会の方々、先生方全ての皆さんに感謝をしています。

20年度経済学部学生会代表を務めさせていただきます現代ビジネス学科3年佐藤萌花です。そしてもう一人の代表は現代ビジネス学科3年芦沢幸香です。より活気あふれるよう、学生会メンバーで取り組んでいきます。

20年は日本にとっても法政大学経済学部にとっても記念すべき年です。またこれからの100年を見据え、新たなスタートとなる大事な一年です。10月31日には市ケ谷キャンパスで100周年記念式典を行います。当日は学生プレゼン大会の決勝も行われます。ぜひ足を運んでいただき、皆様とともにお祝いできたらと思います。

先日行われた同窓会親睦忘年パーティーに学生会で参加させていただきました。私達は同窓会の皆様から、たくさんのご支援ご協力をいただきながら生活していることを知りました。学生の生意見を聞きながら、さらに学びの環境を整えていこうと、寄り添ってくださる前向きな姿を目の当たりにしました。本当にありがとうございます。

そして、最後に歌った法政大学校歌。会場の全員で肩を組み歌った際に、私も長い歴史を作り上げるうちの一人なのだ、と実感しました。感謝を常に持ち、恩返しの気持ちで経済学部に貢献していけたらと強く思います。

今年度が終わる時に、良い一年だったと思っていただけるよう、そしてこれから歩みやすいよう、勢いのある一歩を踏み出せる年にしていきます。本年もよろしくお願いいたします。

多摩の息吹

現役学生のキャンパス便り

現代ビジネス学科3年

佐藤（さとう）　萌花（もえか）

法政大学経済学部 同窓会報

この会報は、皆様の会費とお寄せいただいた浄財で作成しお届けしています。

桜咲くVブリッジを渡って経済学部へ

写真・中島徹夫

エンジョイ経友会同行記

「寅さん」効果で大賑わい
柴又七福神にそれぞれの祈りを届ける

72年経・経卒　伊藤　章

第18回
七福神巡り

医王寺（福徳恵比寿天）本堂の前で
うしろに見える立像は弘法大師
写真・伊藤章

第18回招福七福神巡り「柴又七福神」は、1月4日（土）、京成高砂駅に10時集合、天候も快晴に恵まれ、参加者は40名近くと大勢で、出発までは和やかな歓談の時間となりました。

観蔵寺（寿老人）・医王寺（福徳恵比寿天）・宝生院（出世大黒天）・万福寺（福禄寿）・良観寺（宝袋尊）・真勝院（弁財天）・題経寺（柴又帝釈天、毘沙門天）の流れでつつがなく七福神をすべて参拝できました。御朱印の拝領と集合写真の撮影も済ませ、参加各人のそれぞれの祈りを七福神様へと届けることができたように思います。

昼食は「川千屋」でうなぎ弁当となり、時間も十分あって皆さんの会話もはずみ、和やかな時を過ごすことができました。

最後にお参りした題経寺の賑わいには驚いてしまいましたが、初詣並みの人混みで、参道を歩くのも苦労するほどの人、人の波。「寅さん」の影響をまのあたりにする思いで、つくづくこの平和な時の流れを感じた次第です。おでん・甘酒を賞味し、ほっこりした気分で帰途につきました。

また来年も、平和な毎日を祈ることができますように願っております。

柴又駅前広場の「寅さん」像

エンジョイ経友会の予定

お知らせ

1　「桜を観る会」は中止しました

3月28日（土）に予定していた第8回「桜を観る会」は、新型コロナウイルスの感染拡大により、中止とさせていただきました。

2　「第21回同窓会海外旅行」は延期しました

4月上旬に予定していた2020年の同窓会海外旅行「見どころ満載イタリア10日間」は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け延期することとしました。再実施時期は未定です。

世界保健機関が新型コロナウイルスの感染拡大を「パンデミック」と認定したことから、海外への渡航は不可能な状況が続くと思われます。

3　〈エンジョイ経友会〉今後の予定

行事はしばらく自粛します。今後の予定については、会報またはホームページでご案内します。

オール法政新年を祝う会

経友会から20余名参加

70年経・経卒　髙森正雄

本年の「オール法政新年を祝う会」は1月26日（日）、東京港区のグランドニッコー東京台場「パレロワイヤル」で1100人を超える参加を得て盛大に開催された。経済学部同窓会からも20余名が参加した。

会は日本の野球界をリードする山中正竹氏（法政経済OB）の講演に始まり、侍ジャパン強化本部長として、監督やプレーヤーの選定等、意思決定の透明化に向けて腐心されている様子が窺われたのに加え、ご自身の野球人生を通じて養われた思考能力について語られたのが印象深かった。

田中優子総長からは、大学が公正公平なスポーツの推進を図っていることを誇りとすること、また、4月に開場予定の「法政ミュージアム」について、展示を通じて人間を育て成長させてきた歴史がよく理解できる旨のお話しがあった。

また、ご多忙の中、菅義偉内閣官房長官も駆けつけて下さり、法政というつながりの大切さを語られて会場を和ませるなど、新年に相応しい明るく盛況な会であった。（同窓会事務局長）

田中総長の話を聴く

女性部会（通称：女子会）
参加のお誘い

この度、経友会に女性部会（女子会）をつくることになりました。

経友会には73名の女性会員が在籍しています。ところが会員交流の場であるオレンジの集いや忘年パーティーへの出席は５、６名ほど…。これでは寂しい！

そこで経友会に女子会を作って、交流を呼びかけることにしました。

趣味の会や小旅行のイベント、そして女性同士の話ができる場にしていきたいと思います。（抜粋）

女性部会発起人
八岩まどか　鈴木惠子

【男性会員の皆様にお願い】ゼミの仲間や同級生などにお知り合いの女性がおられましたら、女子会をご紹介ください。

漫歩漫筆

文京区と石川啄木

石川啄木は明治19年、岩手県日戸村の寺の住職の長男に生まれた。本名は一。

住まいと仕事を転々とした啄木だが、東京では文京区と縁が深い。

神童とよばれた彼は明治35年盛岡中学を卒業直前に退学し、文学を志して上京。文京音羽の八幡坂上に下宿した。「室は床の間つきの七畳。南と西に縁あり、眺望大に良し」と日記に書いたが、3カ月で帰郷。明治37年再び上京して向丘弥生町に下宿し、処女詩集『あこがれ』を刊行した。

明治41年には北海道での不安定な生活から創作に専念するため、同郷の先輩金田一京助を頼って3度目の上京をし、本郷菊坂の赤心館に下宿した。家賃を滞納し本郷森川町の蓋平館別荘に移り、さらに翌42年、家族を迎えて本郷弓町の理髪店「喜之床」の2階に移り、2年間暮らした。啄木文学の最盛期であった。

明治44年小石川久堅に転居し、翌45年4月、両親妻子を養わねばならぬ現実と貧困の中で天才詩人は、肺結核のため26年の短い不遇な人生を閉じた。

代表作は歌集『一握の砂』。友人らの尽力で『悲しき玩具』が死後出版された。終焉の地（現小石川5―11―7）には石川啄木顕彰室があり、都指定旧跡になっている。同窓会は昨年10月、散策の会で訪れた。（高将）

不遇の天才詩人

校友会

第28回 法政大学全国卒業生の集い
栃木大会のご案内
2020年10月23日～25日

今年度の第28回法政大学全国卒業生の集いは、2020年10月に栃木県で開催されます（栃木大会）。

期日：2020年10月23日～25日
23日（金）記念ゴルフ大会
24日（土）大会式典・懇親会
25日（日）エクスカーション

会場：宇都宮グランドホテル

お問い合せは法政大学校友会事務局まで
電話：03・3264・1831
FAX：03・3264・4770
Eメール：info@hoseinet.or.jp

活動報告　2020・1～4月

1.　4　第18回招福七福神巡り。柴又七福神
　15　教授会執行部との懇談会
　16　財政部会
　　第4回代表・常任合同幹事会
　22　学部同窓会ブロック会議
　　学部同窓会協議会理事会
　26　広報部会、事業部会
2.　26　新会員との懇談会
3.　4　学部同窓会ブロック会議⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　　学部同窓会協議会理事会⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　19　第5回代表・常任合同幹事会⇒新型コロナウイルスの影響により書面会議
　23　体育会卒業生を送る会⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　24　学位授与式・卒業祝賀会、通教卒業祝賀会⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　　外国人留学生・派遣留学生の卒業祝賀会⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　27　会報79号入稿
　28　桜を観る会⇒新型コロナウイルスの影響により中止
4.　3　入学式⇒新型コロナウイルスの影響により中止
　4、8、13、16　会報校正
　28　会報発送

@事務局通信

長らく同窓会事務局でご尽力いただいた、大浦三重子さんがご都合により6月の幹事総会をもって退職されることとなりました。大浦さんは、常日頃から同窓会のことを本当に深く考えてくださっておりました。これまでのご貢献に対して心より感謝申し上げます。後任として、経済学部資料室にお勤めになられた進藤記代子さんに事務局のメンバーに加わっていただいております。

事務連絡ですが、経費節減のため4月より事務局の開室時間を（火金の）午前9時30分から午後3時30分までに1時間短縮しました。皆様のご理解とご協力をお願いします。（髙森）

編集後記

▽1面特集では、経済学部創設100周年記念行事を半年後に控えて、「これからの経済学部」と「100周年事業の意義」について、鈴木学部長に花澤幹事長がお話を伺った。学問論や同窓会論にまで話題が広がり興味深い対話になった。

▽新型コロナウイルス感染拡大の影響で、学位授与式・卒業祝賀会、さらに入学式も中止になった。

卒業生も新入生も、「この出来事も学びの機会として心にとどめ、次の世界に晴れ晴れと踏み出して」（田中総長の卒業生へのメッセージ）行ってほしいと思う。

▽事態の急速な推移に紙面が十分に対応できなかった点をおわびしたい。（小）